

CBS220のVirtual Assistantサポートボット

目的

この記事の目的は、CBS220ファームウェアバージョン2.0.2.12の新しいVirtual Assistantサポートボットを確認することです。

該当するデバイス|ソフトウェアバージョン

- CBS220スイッチ| 2.0.2.12

はじめに

CBS220スイッチファームウェアバージョン2.0.2.12では、Virtual AssistantサポートボットがスイッチのWebユーザインターフェイス(UI)に統合されており、管理ウィンドウから直接起動できるようになっています。

Virtual Assistantサポートボットは、デバイスの起動と管理に必要なサポートコンテンツを提供します。これには、記事、ビデオ、データシート、クイックスタートガイド、管理ガイド、ソフトウェアダウンロードページへのリンクなどが含まれます。

仮想アシスタントボット

ステップ 1

CBS220スイッチにログインします。

ステップ 2

スイッチのファームウェアがバージョン2.0.2.12にアップデートされていることを確認します。手順については、『[Cisco Business 220シリーズスイッチのファームウェアのアップグレード](#)』を確認してください。

手順 3

画面上部にある緑色のBot起動ボタンをクリックします。



これにより、インターネット上のボットに直接接続され、必要に応じて認証を求めるプロンプトが表示され、CBS220スイッチのサポート情報が自動的に取得されます。



Note:

ユーザがVirtual Assistant Botにアクセスするには、シスコアカウントで認証する必要があります。

Virtual Assistantボットの内容は時間の経過とともに変化するため、スイッチを更新する必要はありません。

結論

これで、CBS220スイッチのUIからVirtual Supportボットにアクセスする方法が分かりました。コンテンツを探索し、デバイスを簡単に管理します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。